

## し ぜんさいがい 6. 自然災害からくらしを守る

### (1) 富津市の取りくみ



① 富津漁港のようす

平成 23 年 3 月 11 日

東日本大震災という、大きな災害が起きました。これは、東北地方太平洋沖地震と、それにもなあって発生した津波により起きた、被害のようすです。



① ブルーシートにおおわれた家のようす



① 強風でたおれた木と電柱

令和元年 9 月 9 日

房総半島台風（台風 15 号）が千葉県に上陸しました。今まで経験したことのない強風がふき、富津市では約 3800 軒の建物がこわれ、長い間停電となりました。

自然災害にそなえて、どんなしせつがあり、人々はどんな努力をしているのでしょうか。

### やってみよう

- 消防署では、どのような工夫をしているのか、調べてみましょう。
- 地震や台風などの自然災害にそなえて、家や学校でどんなそなえをしているのか話し合しましょう。
- 富津市が出しているハザードマップを見て、自分の住む地域がどのようなところなのか調べ、話し合しましょう。

### 調べ方

- 消防署を見学して、自然災害のそなえた設備についてインタビューする。
- 避難バッグの中身や置き場所など、家でそなえているものについて、家族と確認する。
- 学校でそなえている設備や避難訓練について調べる。
- 富津市ハザードマップを確認し、自分の住んでいる地域で起こるかもしれない自然災害や避難場所を確認し、話し合う。

市役所のとなりにには、消防防災センターがあります。  
 これは、そこにある備蓄倉庫の写真です。  
 どんな物がそなえられて、どのような工夫があるのでしょうか。



〈1階においてあるもの〉



① 長期保存水

① 非常食

① 発電機

〈2階においてあるもの〉



① トイレ用品

① 毛布

① 脱衣テント



① テントの立て方を学ぶ

富津市は、2024年度から年に1回「防災フェスタ」を開催しています。そこでは、簡易的なテントの立て方など、防災について学べます。

① (学校) ② (家庭)

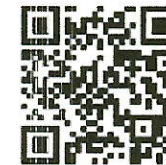
③ (地域) の視点で、わたしたちができる防災対策を、考えてみましょう。



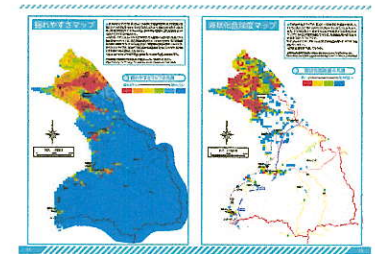
① けむり体験



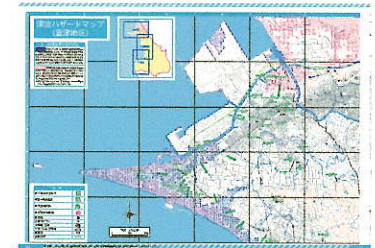
① ハザードマップ



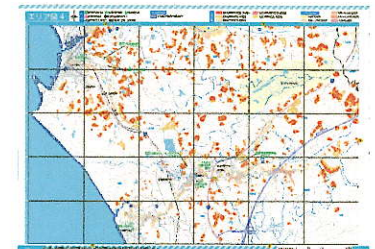
富津市役所ホームページ



① ハザードマップ (地震)



① ハザードマップ (津波)



① ハザードマップ (土砂災害)

富津市では、地震、津波、高潮、洪水、土砂災害にそなえて、ハザードマップを作り、各家庭にくばっています。自分のすむ地域がどのようなところなのか調べ、近くの避難所も確認してみましょう。

ハザードマップは、市役所のホームページからも見られます。上の二次元コードで「ハザードマップ」を調べてみましょう。